

月	週	単元	小単元・項目	時数	主な目標	重要 観点	評価方法	指導法の工夫	学習のアドバイス				
4	1	鑑賞 絵画	美術との出会い	1	・美術で学ぶことを理解する。	①	授業観察 (忘れ物、発表) アイデアスケッチ 提出物(作品) ワークシート 鑑賞プリント 前期期末試験	一斉指導 個別指導	・美術の授業での目標、ねらいを確認する。 ・一つの技法を何度も試し技術を習得する。 ・いろいろな技法を体験し、これから制作する作品に生かし、表現の広がりを身につける。				
	2		平面に関する技法と用具 (モダンテクニック)	11	・材料や用具の生かし方を考え、工夫して表す。 ・絵画表現の技法を身につける。 ・描画材料の基本的な用具の使い方を発展し、表現の幅を広げる。	① ② ③ ④							
	3												
	4												
5	1	デザイン	メッセージを伝えるポスター (レタリング+ 体育祭ポスター)	8	・レタリングの基本書体である明朝体、ゴシック体を描けるようにする。 ・メッセージをうまく伝えているポスターに注目する。 ・わかりやすさや美しさを意識して、ポスターの構想を練る。 ・意図が多くの人に伝わるように、見通しをもつてあらわす。 ・作品の意図を、形や色などから読みとる。	① ② ③ ④		一斉指導 個別指導	・形や色彩の性質や、それらがもたらす感情などの働きを意識しながらポスターをつくる。 ・テーマについての理解を深めたうえで、独自の発想を探り、伝えたい内容にふさわしい構成や配色、言葉などを考えてポスターに表現する。				
	2												
	3												
	4												
6	1	彫塑	形を丸ごと感じてみよう (身近にあるものを 粘土でつくる)	12	・身近にある物を見つめ直し、特徴や美しさに気づく。 ・形や色、質感をとらえ、構想を練る。 ・材料や用具の生かし方を考え、工夫してあらわす。 ・お互いの作品を見せ合い、表現の工夫について話し合う。	① ② ③ ④	授業観察 (忘れ物、発表) アイデアスケッチ 提出物(作品) ワークシート 鑑賞プリント 後期期末試験	一斉指導 個別指導	・モチーフをしっかりと観察し作品の中にオリジナル性を表現する。 ・素材としての粘土の特性を知り、加工してさまざまな形をつくる。 ・身近に手に取ることでできる物体を、粘土などで克明に再現する。				
	2												
	3												
	4												
7	1	デザイン + 絵画	気持ちを伝えるデザイン (ちぎり絵でつくる メッセージカード)	12	・気持ちを形や色に表して、伝えることに興味をもつ。 ・受け取る相手の気持ちを考え構想を練る。 ・折り紙の特徴を生かし、工夫して表す。 ・つくった作品を身近な人に渡し、交流を深める。	① ② ③ ④		一斉指導 個別指導	・メッセージを伝える言葉と図案が決まったら、表現方法を決め制作する。 ・形と色で思いを伝えたり、人と人をつなぐことを表現活動や鑑賞活動を通して実感する。				
	2												
	3												
	4												
8	1	鑑賞	・年間の反省、作品返却	1	・一年間の美術の授業を振り返り、次年度へ意欲付けに結びつける。	① ④	アンケート	一斉指導	・一年間の成果を確認し、次年度への課題を見つける。				
	2												
	3												
	4												
計				45									